

京丹後市総合計画・基本計画の体系

将来像と基本理念

基本方針

計画項目

ひとみずみどり
歴史と文化が織りなす交流のまち

地域力

豊かな自然や歴史・文化の恵みを活かし、世界に誇れるまちづくりをめざします

安心力

ともに支え合い、安心して暮らせる健康・福祉のまちづくりをめざします

活性力

ひとが育ち、夢がふくらみ、未来に飛躍するまちづくりをめざします

I ひと・もの・ことが行き交う 交流経済都市

(にぎわい創出プロジェクト構想)

II 暮らしの中でいのちが輝く 環境循環都市

(環境先進都市推進プロジェクト構想)

III 生きる喜びを共有できる 健やか安心都市

(安心ネットワーク形成プロジェクト構想)

IV 次代を担う若い力が活躍できる 生涯学習都市

(学びのミュージアム推進プロジェクト構想)

V 共に築き、結びあう パートナーシップ都市

(パートナーシップ推進プロジェクト構想)

VI 災害に強く、快適で暮らしやすい うるおい安全都市

(快適・安全・交流都市形成プロジェクト構想)

VII 計画推進のために

ひとみずみどり・ものみどり・交流の先進地
新・丹後王国の創造に向けて

定住の促進
農林業の振興
漁業・海業の振興
商工業の振興
観光の振興
京丹後ブランドの販売戦略

自然環境の保全と創造
新しいエネルギーの導入と活用
ごみ・廃棄物対策
循環型社会の構築

市民主体の健康づくりの推進
医療保険制度の一層の充実
患者本位の医療体制の充実
支えあい、助けあいの地域福祉の推進
共に生きる障害者福祉の充実
安心して暮らせる高齢者福祉の充実

子育ての支援
学校教育の充実
若者の育成
社会教育・スポーツの充実
歴史文化遺産の保全と活用

地域コミュニティの強化
協働と共創のまちづくりの推進
人権の尊重
男女共同参画の推進
国際交流と地域間交流の推進
文化芸術活動の振興

適正な土地利用の推進
道路ネットワークの整備
河川・海岸・港湾の整備
住宅の供給と安心できる住環境の整備
地域交通の確保
上下水道の整備
防犯・交通安全の推進
消防・防災体制の強化
地域情報化の推進

効率的な行財政運営の推進

平成23年度の主な仕事を紹介します

※4つの柱で掲載した事業も一部再掲しています。

I ひと・もの・ことが行き交う 交流経済都市

にぎわい創出プロジェクト構想

1 定住の促進

地域の活性化と定住を促進します

■地域おこし協力隊員設置事業
【総務費】(継続) 558万円
(企画総務部 企画政策課)

地域の活性化と若者の定住を図るため、平成22年8月から、総務省の「地域おこし協力隊」の制度を活用し、都市部に住む、健康で、地域活動に意欲と情熱を持つかた2人を「地域おこし協力隊員」として本市に迎え、受入地域における地域協力活動に従事していただいています。今年度も引き続き、受入地域に居住しながら地域協力活動に従事していただきます。活動期間は、平成24年3月末までを予定しています。

活動は、おもに明田村づくり委員会(大宮町明田)と上山区(丹後町上山)の各活動エリアで行われます。



地域おこし協力隊員の活動風景

地域協力活動

市内の地域・団体が主体的に取り組む事業に対し、地域おこし協力隊員がその地域・団体の一員となり、互いに協力しながらその事業を推進する以下のような活動をいいます。

- 地域行事、コミュニティ活動、農作業などの地域おこしの支援活動
- 各種団体の活動協力
- 地域資源(観光・特産品)の発掘・振興協力

暮らしと仕事の寄り添い支援

■「暮らし」と「しごと」の寄り添い支援センター事業
【民生費】(新規) 3,189万円
(健康長寿福祉部 生活福祉課)

「暮らし」と「しごと」の寄り添い支援センターを平成23年4月から「京丹後市社会福祉協議会峰山支所」内に開設します。

暮らしや仕事に関するさまざまな問題を抱えたかたに対して、福祉関係機関やハローワークとも連携し、福祉サービスの利用支援や就労支援を行います。



支援センターの様子

- 開設場所：京丹後市社会福祉協議会 峰山支所内(峰山総合福祉センター横)
- 電話番号：0772-62-0032
(フリーダイヤル：0120-125-294)
- 開設日：月曜日～金曜日
- 開設時間：9時～17時
- ※相談は無料です。電話をいただければ相談にお伺いします。

